

報道関係者各位

2025年11月13日

一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS)」

一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS)」  
東芝デジタルソリューションズ、イレブンラボ、SpiralAI、Parakeetに対し  
各社商品群に対する事業認証登録ラベルを発行

AIの“無秩序な”開発、活用により実演家の音声表現の文化的価値が棄損することを防ぐことを目的とした、一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS: アイラス)」(所在地: 東京都渋谷区、代表理事: 倉田 宜典 以下、AILAS)は東芝デジタルソリューションズ株式会社(本社: 神奈川県川崎市、取締役社長: 島田太郎 以下、東芝デジタルソリューションズ)、イレブンラボジャパン合同会社(本社: 東京都千代田区、Japan & Koreaゼネラルマネージャー: 田村元 以下、イレブンラボ)、SpiralAI株式会社(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 佐々木 雄一 以下、SpiralAI)、Parakeet株式会社(本社: 福島県双葉郡、代表: 中村 泰貴、以下、Parakeet)の4社が展開する商品群に対して事業認証登録ラベルを発行したことをお知らせします。

■ AILASが提供するシステム

近年、ディープラーニングを応用した音声AI技術は、声優や実演家の声色や感情表現をほぼ忠実に再現する水準に達しました。しかし、著作権隣接権や、パブリシティ権に関する法整備は依然十分とは言えず、声優や実演家の同意なしに実演音声をAIに学習させたり、AI生成物を公開・配信し、収益を得たりする際のするルールが曖昧なのが現状です。

各省庁や団体が無断利用を法律違反の可能性があると警告する一方で、違法性のあるAI音声の検知・抑止体制は未整備であり、インターネット上には許諾なく生成されたAI音声が増えています。その結果、声優・実演家の人格的利益や収益機会が侵害されるリスクが深刻化しています。業界内では「音声AIによる誤情報・脅迫への悪用」や「対策手段の欠如」といった憂慮の声が高まり、技術進化と権利保護を両立させる仕組みの構築が急務となっています。



そこでAILASでは、上記のような多くの音声AI開発事業者が参加し、実演家・権利者と事業者側が安心安全に互いを尊重できる事業登録認証の仕組みを提案し運用を開始いたしました。AILASは引き続き、実演家や権利者を守りつつ、音声AIをビジネスで正しく活用できるよう参加企業と協力、連携して活動をしてまいります。

#### ■ AILASについて

AIの利用が当たり前になる時代において、AIの無秩序な開発や活用により実演家の音声表現の文化的価値が棄損することを防ぐため、権利を大切に扱う仕組みを提案する、音声AI開発事業者が集まる非営利団体です。

#### <事業概要>

- ・AILAS事業登録認証の実施、認証番号の発行、管理、情報公開
- ・AI開発事業者に対する電子透かし導入促進と電子透かし情報確認作業の支援
- ・無断生成音声AI抑制に関連する活動
- ・AI著作権関連情報の調査、収集、分析、報告

#### <法人概要>

名称 : 一般社団法人 日本音声AI学習データ認証サービス機構(通称AILAS)

代表理事: 倉田 宜典

所在地 : 東京都渋谷区渋谷3丁目5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F

URL : <https://www.ailas.or.jp>

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ  
日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS)  
広報担当/島田 メール: [shimada@neo-front.com](mailto:shimada@neo-front.com) 電話: 080-1881-1597